

平成28年度選挙啓発出前講座 実施状況

	県実施			市町村実施			合計		
	開催校数	開催回数	対象人数	開催校数	開催回数	対象人数	開催校数	開催回数	対象人数
大学・短大・ 大学校等	4	5	1,030	3	3	172	7	8	1,202
専門学校	0	0	0	2	2	203	2	2	203
高校	2	2	374	29	32	4,743	31	34	5,117
特別支援学校・ 養護学校	2	2	58	8	10	241	10	12	299
小中学校	0	0	0	2	3	244	2	3	244
その他	0	0	0	1	1	10	1	1	10
計	8	9	1,462	45	51	5,613	53	60	7,075

※対象人数は、およその人数。

【特別支援学校・養護学校】

No.	実施主体	実施年月日	学校	対象学年	参加人数	備考
(県実施)						
1	本局	H28.12.6	村山特別支援学校(高等部)	全学年	34名	
2		H29.2.28	楯岡特別支援学校大江校(中等部・高等部)	全学年	24名	
(市町村実施)						
1	山形市	H28.12.12	山形大学附属特別支援学校(中等部・高等部)	全学年	40名	
2	米沢市	H29.1.26	米沢養護学校(高等部)	全学年	60名	
3	鶴岡市	H28.10.21	鶴岡養護学校(高等部)	3年	14名	
4	酒田市	H28.11.7	酒田特別支援学校(高等部)	3年	13名	
5	新庄市	H28.7.22	新庄養護学校(高等部)	2年	11名	
6		H28.12.9	新庄養護学校(高等部)	2年	11名	
7		H29.1.27	新庄養護学校(高等部)	1、2年	20名	
8	上山市	H28.7.4	上山高等養護学校	3年	26名	
9	村山市	H29.1.25	楯岡特別支援学校(高等部)	全学年	44名	
10	長井市	H28.6.27	やまなみ学園	3年	2名	

【工夫・独自の取り組み】

市町村	内容
山形市	<ul style="list-style-type: none"> ・市学校教育課指導主事に講師を依頼し、講座を行った。（商業） ・独自のテーマ「山形市長選挙」で模擬選挙を行った。（歯科専門、霞城、東海、工業） ・独自のテーマ「給食デザート選挙」で模擬投票を行った。（山大特別支援） ・山形大学サークル「ドットジェイビー」の学生に講座の手伝いを依頼した。（霞城、山大附属特別支援、東海、工業） ・同サークル学生に、模擬選挙で候補者役として演説をしてもらった。（東海） ・講座のスライド資料を学校に提供し、授業で活用してもらった。（山形学院高校・出前講座なし）
鶴岡市	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ①「学校祭実行委員長を選ぼう！」②「鶴岡工業市長を選ぼう」③「花野丘市長を選ぼう！」（独自テーマ） ・参院選前は、比例の模擬投票を行った。 ・県知事選挙前は、実際の県知事選挙について説明をした。 ・必ず、めいすいくんのぬいぐるみを持参することとした。
酒田市	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回、東北公益文科大学の学生に設営や模擬投票の受付役等の協力を依頼している。 ・講座内容（スライド内容）は、実際の選挙の際の行動、考え方重視。（市民からの問い合わせが多いもの）また、開催する時期や学校事情に合わせ毎回変更を加えている。（不在者投票のしかた等） ・市選管から働きかけ、特別支援学校での出前講座を行った。
寒河江市	<ul style="list-style-type: none"> ・寒河江高校の「18歳選挙権に係る主権者教育推進授業」の中で行った。
村山市	<ul style="list-style-type: none"> ・近く生徒会役員の選挙があるとの事だったので、選挙管理委員の生徒に模擬投票の事務をお願いした。 ・講座の内容について、説明よりもクイズ形式での学習を多くした。
長井市	<ul style="list-style-type: none"> ・参院選後に実施した講座では、18歳・19歳の投票状況なども入れて、進学後実家を離れたら住民票も異動するように話をした。 ・2年生を対象にした際には、「公民」が3年生時の履修であることを踏まえ、とにかく選挙や社会に目を向けるきっかけ作りを目指し、講座を実施した。 ・3月14日に実施した模擬投票では「ホワイトデーのギフトを選ぼう！」をテーマとした。 ・特別支援学校の生徒向けには、選挙の仕組みや世界の選挙権年齢の状況など、より基本的なことが理解できるよう内容を工夫して講義をした。
天童市	<ul style="list-style-type: none"> ・計数機の使用。 ・実際の市議会議員選挙の選挙公報、入場券を回覧した。
尾花沢市	<ul style="list-style-type: none"> ・独自のテーマ「同窓会幹事を選ぼう！」で模擬投票を行った。 ・開票作業に生徒を参加させた。
南陽市	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育課、青年教育団体HOPE（南陽宣隊アルカディオ）との共催。（選挙講座の一部説明、模擬投票に参加）
西川町	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会選挙の際、入場券配布→受付（名簿対照）→投票用紙交付→記載台で記載→投票箱に投函という流れで投票を行った。
大江町	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSを介した選挙違反行為についての説明をし、選挙をより身近なものとして捉えていただいた。 ・特別支援学校は、代理投票について勉強したい旨あったので、学校側も保護者に参観を呼びかけていただいた。
大石田町	<ul style="list-style-type: none"> ・実際の投票所で使用する記載台等を利用し、かつ実際の選挙と同じ配置で、投票までの流れを説明することで、投票は難しくないと感じてもらえるよう努めた。
高島町	<ul style="list-style-type: none"> ・「選挙の主役は君たちだ」をテーマに模擬投票・開票を行った。
白鷹町	<ul style="list-style-type: none"> ・荒砥高校の生徒に模擬投票の立会、開票の補助をお願いした。
庄内町	<ul style="list-style-type: none"> ・高校の生徒会選挙と合わせて出前講座を実施した。その際、実際の記載台及び投票箱を使用した。
遊佐町	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生徒会役員選挙の際に出前講座を実施し、選管所有の記載台、計数機等を使用し投開票を行った。